

日本活断層学会「2017年度秋季学術大会」のお知らせ（第2報）

2017年度秋季学術大会実行委員会

日本活断層学会 2017年度秋季学術大会を、広島大学東千田未来創生センター（広島市中区千田町）において、以下の日程で開催します。多数の皆様の御参加をお待ちしております。

1. 日程・場所

2017年11月24日（金）、25日（土）、26日（日）

広島大学東千田未来創生センター（広島市中区千田町）

http://hiroshima-u.jp/centers/education_facilities/miraisousei

2. プログラム（発表件数等により時間に変更となることがあります。）

11月24日（金）（午前中に一般研究発表を行う可能性があります）

13:10～17:00 シンポジウム

18:30～20:30 懇親会（グランドプリンスホテル広島）

11月25日（土）9:00～11:50 一般研究発表

13:00～13:50 各賞受賞表彰式・学会賞受賞記念講演

14:00～16:30 一般研究発表

11月26日（日）9:00～15:30 巡検

3. シンポジウム 11月24日（金）13:10～17:00（予定）

「今後の研究の展望—学会創設10周年記念—」（仮）

<主催>日本活断層学会 <共催等>未定 <対象>専門家向けとし、一般公開はしない。

<趣旨>2007年の日本活断層学会の創立から今年で10周年を迎える。また、「活断層」の用語が生まれて90年となる。この間、地形・地質学、地震・強震動、地球物理学、土木・建築学、防災など諸分野を横断した、活断層の特性、そこから発生する地震についての調査研究が続けられてきた。本シンポジウムでは、これまでの研究や学会の活動を振り返るとともに、今後の研究に対する「熱い」想いや提案について、多様な分野、若手から中堅、シニアを問わず幅広い会員に披露いただき、関連分野間の情報交換や議論を行うとともに、既存の学問領域の壁を越えた学際的な研究の推進を模索したい。プログラムは後日確定次第、紹介する。

4. 参加費

4-1. 学術大会参加費

- ・参加費：会員 2,000 円、非会員 3,000 円、学生会員 1,000 円（いずれも予稿集代込み）
- ・法人会員の方は所定の人数分、会員の参加費にてご参加いただけます。

4-2. 懇親会参加費

- ・参加費：会員・非会員 7,000 円、学生会員 3,000 円

- ・ 会場 グランドプリンスホテル広島（広島県広島市南区元宇品町 23-1）
* 学術大会会場から懇親会会場、懇親会会場から広島駅までの送迎があります

5. 各種申し込み

5-1. シンポジウムの申し込み

日本活断層学会創設 10 周年を記念して上記のシンポジウムを開催します。このシンポジウムにご発表頂ける方を募集します。趣旨をご覧いただき、ふるってご応募いただきますようお願いいたします。希望される方は、氏名、所属、発表の概要（100 字程度）を大会実行委員会宛て（hiro-af-fm2017@ml.hiroshima-u.ac.jp）まで 10 月 13 日（金）までにお申し込み下さい。なお、招待講演を予定しており、時間の都合上、一般公募による発表者は若干名の方とさせていただきますので、ご了承下さい。また、当日ご発表いただけない場合でも、発表要旨と同様の形式で提案や意見表明の提示することも可能です。当日会場での討論等の参考にさせていただきます。

5-2. 一般研究発表の申し込み

- ・ 申し込み締め切り：2017 年 10 月 27 日（金）17:00 必着
- ・ 予稿集原稿の PDF ファイル（フォント埋め込み）を添付して電子メールにて実行委員会アドレス（hiro-af-fm2017@ml.hiroshima-u.ac.jp）までご送付ください。その際メール本文に以下の項目を記してください。
 - a. 発表代表者の氏名・所属
 - b. 連絡先（住所・メールアドレス）
 - c. 発表題目
 - d. 発表形式（口頭・ポスター）
- ・ 発表者 1 人の発表件数に制限はありません。発表者には少なくとも 1 名の会員を含むものとしますが、申込時に会員でない方も、発表当日までに入会いただければ発表可とします。
- ・ 発表形式については時間および会場スペースの関係で変更をお願いする場合があります。なお、口頭発表は原則として液晶プロジェクタを使用していただくものとします。またパソコンは各自ご持参下さい。
- ・ ポスター発表の掲示可能なサイズは、幅は 85 cm まで、高さは 180 cm までです。
- ・ 予稿集原稿の執筆要領
 - a. 1 件の発表につき A4 サイズ 2 頁以内とします。
 - b. 用紙縦置き横書きとし、余白は左右 25 mm・上端 30 mm・下端 35 mm とします。
 - c. 予稿の内容は、上から「和文タイトル」「和文著者名（所属）」「英文タイトル」「英文著者名」「本文」の順とし、「和文タイトル」「和文著者名（所属）」「英文タイトル」「英文著者名」は中央揃えとしてください。また「英文著者名」と「本文」の間は 1 行空けてください。本文が英文の場合「英文タイトル」「英文著者名（所属）」「本文」としてください。その場合「英文著者名（所属）」と「本文」の間は 1 行空けてください。
 - d. 複数著者による発表の場合には、発表者の氏名の左肩に ° を付してください。
 - e. 書体・サイズは、タイトル・著者名はゴシック体かサンセリフ体の 14 pt, その他は明朝体かセリフ体の 11 pt を基本としますが、異なる書体・サイズでも受け付けます。

f. 図・表・写真の挿入は可能です。ただし印刷はモノクロとなります。

- ・公序良俗に反する内容，他人を誹謗中傷する内容，その他日本活断層学会の学術大会にふさわしくないと認められる発表申込については受付を拒否することがあります。
- ・本大会では，学術大会の口頭発表およびポスター発表を対象として，「若手優秀講演賞」を授与します。選考対象は，筆頭発表者が2017年4月1日時点で39歳未満の発表とします。
- ・予稿集原稿の著作権は，日本活断層学会の著作権規程に従い日本活断層学会に帰属するものとします。

5-3. 懇親会の申し込み

- ・申し込み締め切り：2017年11月2日（木）17:00 必着
- ・参加希望者は氏名・所属・メールアドレスを実行委員会アドレス（hiro-af-fm2017@ml.hiroshima-u.ac.jp）にお送りください。参加人数把握のため事前申し込みにご協力お願いいたします。
- ・人数に余裕がある場合には当日参加希望も受け付けます。大会会場受付または懇親会受付までお申し出ください。
- ・非会員の方で参加をご希望の場合も，できるだけ事前申込をお願いいたします。当日申込は会員が優先されます。ご了承ください。

5-4. 巡検の申し込み

- ・巡検先 平成26年8月広島土砂災害の被災地及び岩国断層帯の断層露頭・変位地形の見学
- ・案内者 楮原京子（山口大学）・松木宏彰（復建調査設計株）・山内一彦（山口県立岩国高校・広島大学）・熊原康博（広島大学）
- ・出発地，到着地 広島駅北口バス駐車場
- ・料 金 6,000円（税込）※旅行代金に含まれるもの：貸切バス代，昼食代，ロープウェイ代，保険代
- ・日 時 11月26日（日） 集合時間 9:00 終了時間 15:30頃
- ・旅 程 広島駅北口 == 緑井・八木地区 == 岩国市廿木 == 岩国ロープウェイ == 広島駅北口
- ・申し込み締め切り 11月10日（金）
- ・申し込み方法 ファックス，電子メールにて下記連絡先にご連絡下さい。折り返し，参加申込書をお送りします。旅行代金は振り込みとなります。

【旅行企画・実施】

広島県知事登録旅行業第2-419号 全国旅行業協会正会員

有 限 会 社 芸 州 観 光

国内旅行業務取扱管理者 川上豊

〒739-0036 東広島市西条町田口451-9

T E L 082-425-5888

F A X 082-425-2105

E-M a i l info@geishukanko.com 【担当：児玉】